

上信越高原国立公園 谷川岳園地

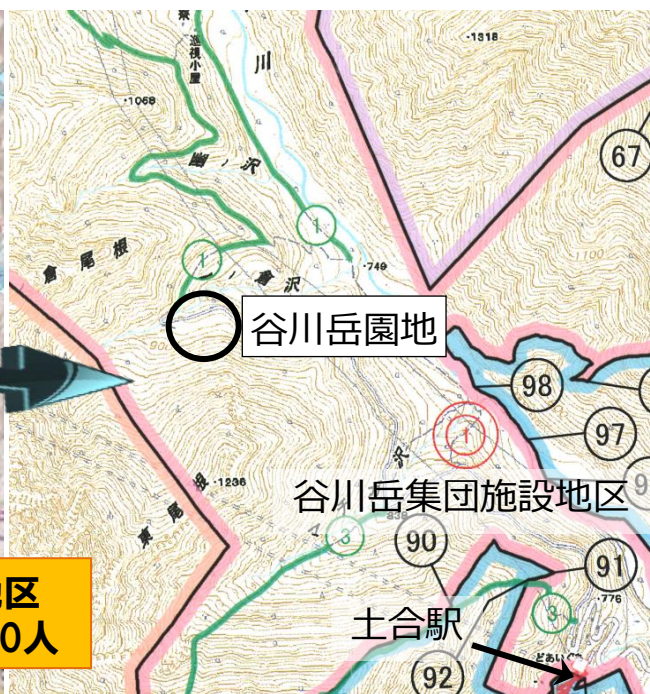
変更

区域面積：未決定→0.2ha

執行者：群馬県

第2種特別地域（国有林→借地）

ブナ、トチ、サワグルミ等の広葉樹林



- 谷川岳東面のロッククライミングで有名な一ノ倉岸壁が眼前にそびえる一ノ倉沢出合いに位置する
- 土合口から一ノ倉沢出合いまではマイカー規制が行われ、トレッキング利用が多い

公園計画再検討に伴う、集团施設地区への振替・事業規模の決定

上信越高原国立公園 谷川岳休憩所

変更

区域面積：未決定→180㎡
 執行者：群馬県

第2種特別地域（国有林）

標高約700mのブナ、トチ、サワグルミ等の広葉樹林



- 土合駅のすぐ近くに位置する、谷川岳の登山基地。ロープウェイの起点にも近い
- 気軽に森林内を歩けることから、エコツアー等のトレッキングでの利用が多い

公園計画再検討に伴う、集団施設地区への振替・事業規模の決定

上信越高原国立公園 湯桧曽土合線道路（車道）

変更

路線距離：未決定→4.5km

執行者：群馬県

普通地域（国道→借地）

ミズナラ等の広葉樹林
スギ、カラマツ等の植林地



- 谷川連峰の主要拠点となる土合口と国立公園境界となる湯桧曽を結ぶ道路
- 谷川岳登山口へのアクセスやドライブなどの車利用がされる
- 春から秋の登山と冬のスキーのために年間を通して利用が多い

公園計画再検討に伴い、名称変更・事業規模の決定

上信越高原国立公園 三国峠線道路（車道）

変更

路線距離：未決定→30km

執行者：国土交通省

第1種、第2種特別地域、普通地域（国道）

ブナ、ミズナラ等の広葉樹林



- 谷川連峰の三国峠を通り、新潟県湯沢町と群馬県みなかみ町を結ぶ国道17号線
- 三国山登山口の三国峠、苗場山方面への重要なアクセス道路
- ドライブ、三国山や稲包山の登山、法師温泉の湯治等による年間利用が多い

公園計画再検討に伴い、事業規模の決定

上信越高原国立公園 天神尾根線道路（歩道）

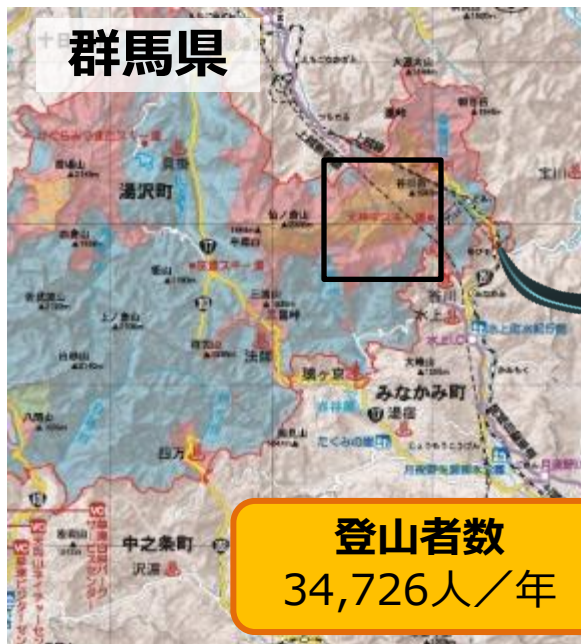
変更

路線距離：未決定→10km

執行者：群馬県

特別保護地区、第2種特別地域、普通地域
（国有林→借地）

ブナ、ミヤマナラ等の広葉樹林
シャクナゲ・ハイマツ群落、高山植物群落



- 谷川連峰の東側に位置する天神尾根上にあり、谷川温泉及びその上流に位置する二俣(ふたまた)を起点として、天神平を経由、谷川岳山頂を結ぶ歩道
- 谷川岳登山で最も利用される路線。天神平から山頂までの利用者が特に多い

公園計画再検討に伴い、事業規模の決定

上信越高原国立公園 谷川連峰縦走線道路（歩道）

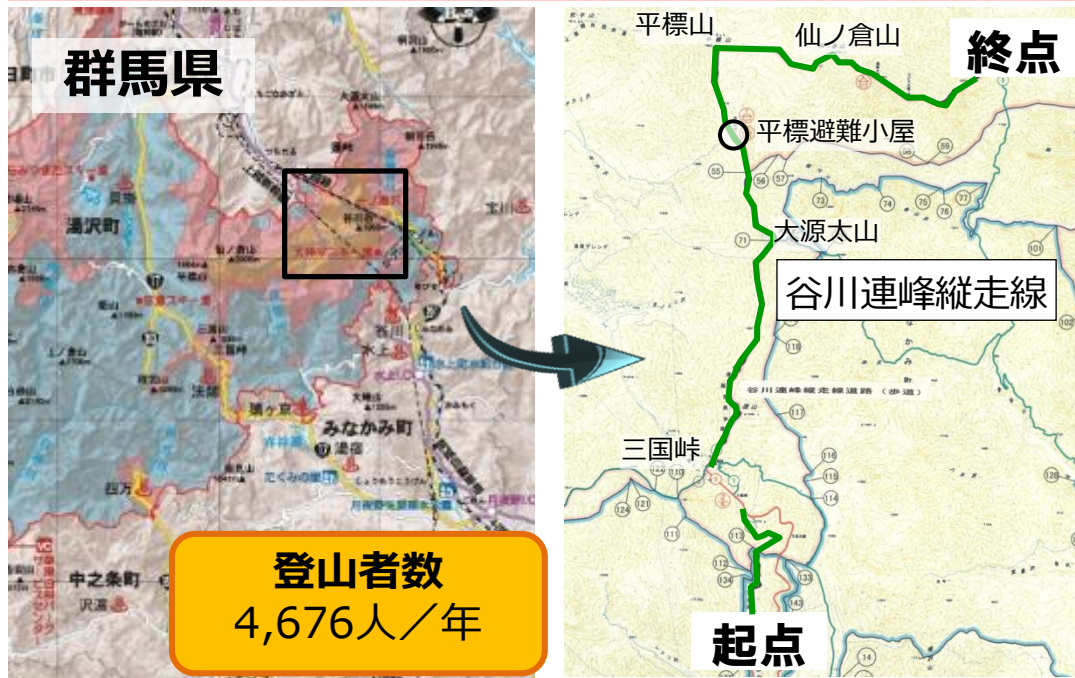
変更

路線距離：計12.8→24km

執行者：群馬県

特別保護地区、第1種、第2種、第3種特別地域
(国有林→借地)

ブナ、ミヤマナラ等の広葉樹林
シャクナゲ・ハイマツ群落、高山植物群落



- 谷川連峰の西側に位置する法師温泉から三国峠、平標山、仙ノ倉岳を經由、谷川岳山頂を結ぶ谷川連峰主稜縦走路。
- お花畑が見られる春から紅葉の秋までの登山利用が多い。

公園計画再検討に伴い、歩道2線の統合・事業規模の決定

上信越高原国立公園 三国峠園地

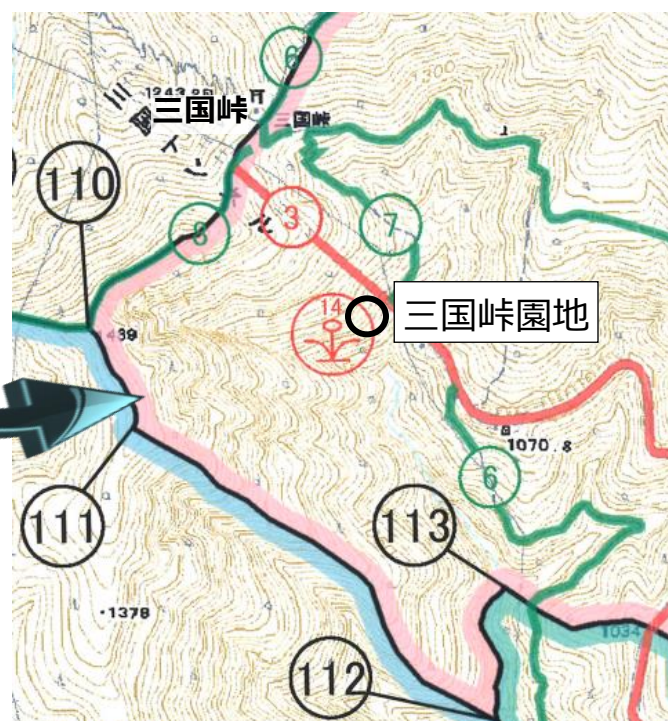
変更

区域面積：未決定→0.1ha

執行者：みなかみ町

第2種特別地域（国有林→みなかみ町借地）

ブナ等の広葉樹林



- 群馬県と新潟県に県境にある三国峠に位置する
- トイレ、駐車場が整備されており、三国山、稲包山登山、法師温泉の湯治での利用拠点となっている

公園計画再検討に伴う、事業規模の決定

上信越高原国立公園 川古温泉宿舎

変更

区域面積：未決定→1,300㎡
 宿泊者数：未決定→120人／日
 執行者：民間

第3種特別地域（国有林）

ミズナラ等の二次林や河畔林



- 川古温泉での温泉利用や川古赤谷線歩道の登山が主な利用形態
- 奥まった山中に湧出する温泉の一軒宿に、静かな環境を求めた利用者が来訪

公園計画再検討に合わせ、未決定であった事業規模を決定

上信越高原国立公園 熊穴沢避難小屋

変更

箇所数：未決定→1箇所
 執行者：群馬県

特別保護地区（国有林）

標高1,500mのミヤマナラ、ブナ等の広葉樹林



- ロープウェイでアクセスできる「天神平」から谷川岳山頂までの歩道上に立地
- 多くの登山利用のあるメインルート上の緊急避難場であり、冬季も利用

公園計画再検討に合わせ、未決定であった事業規模を決定

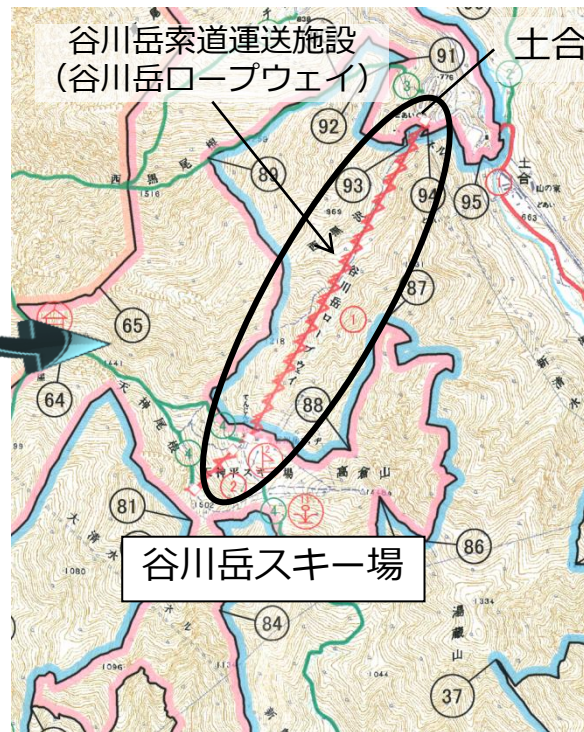
上信越高原国立公園 谷川岳スキー場

変更

区域面積：未決定→200ha
執行者：林野庁、民間

第2種特別地域、普通地域（国有林）

標高1,300～1,400mのブナ、ミヤマナラの広葉樹林



- 「谷川岳天神平スキー場」として昭和35年開業。東京に近く雪質の良いスキー場。
- 谷川岳ロープウェイ「天神平駅」を中心にコースが整備され、ロープウェイが必須

公園計画再検討に合わせ、未決定であった事業規模を決定

上信越高原国立公園 谷川岳索道運送施設

変更

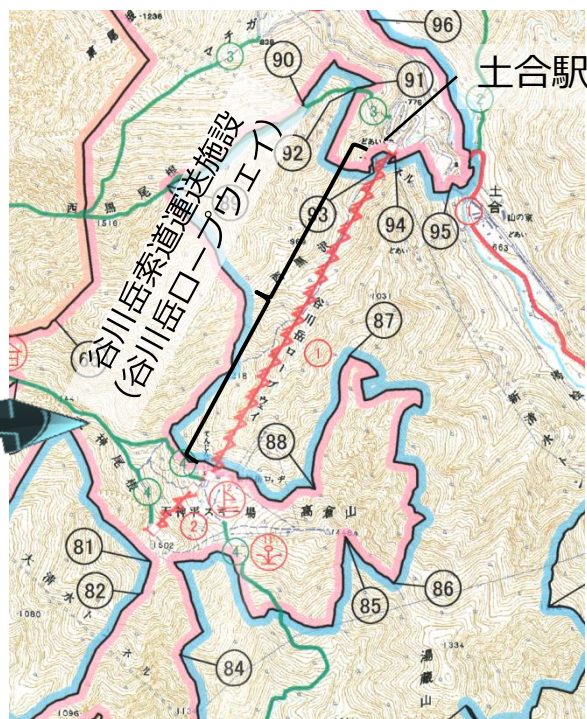
路線距離：2.5km

最大輸送量：1200人／時

執行者：民間

第2種特別地域、普通地域（国有林）

標高1,300～1,400mのブナ、ミヤマナラの広葉樹林



- 山麓の土合から山上の天神平を結ぶ、通称「谷川岳ロープウェイ」
- 夏期は土合を起点とした一ノ倉沢までのトレッキングやエコツアーのための、冬季は谷川岳スキー場でのスキーやスノーシューのためのアプローチとして人気

公園計画再検討に合わせ、合併に伴う町名変更を反映（内容変更なし）

上信越高原国立公園

70. 法師温泉園地

第3種特別地域 区域面積：未決定

73. 法師温泉給油施設

第3種特別地域 区域面積：未決定

74. 三国峠自動車運輸施設

第3種特別地域 路線距離：未決定

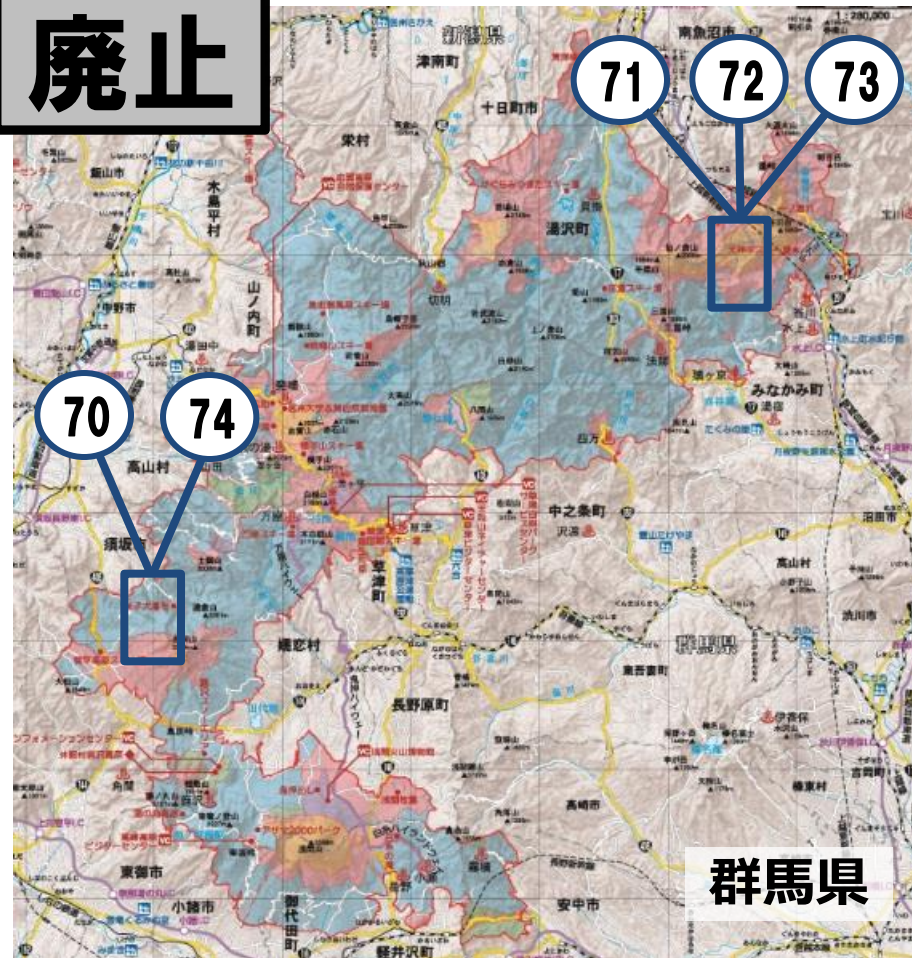
71. 天神尾根宿舎 → 天神平園地

第2種特別地域 区域面積：未決定
宿泊者数：未決定

72. 谷川岳肩休憩所 → 肩の小屋宿舎

特別保護地区 区域面積：未決定

廃止



公園計画の再検討に合わせ、
利用実態を踏まえ廃止
(一部、他の事業種へ振替)

上信越高原国立公園

菅平園地、菅平運動場

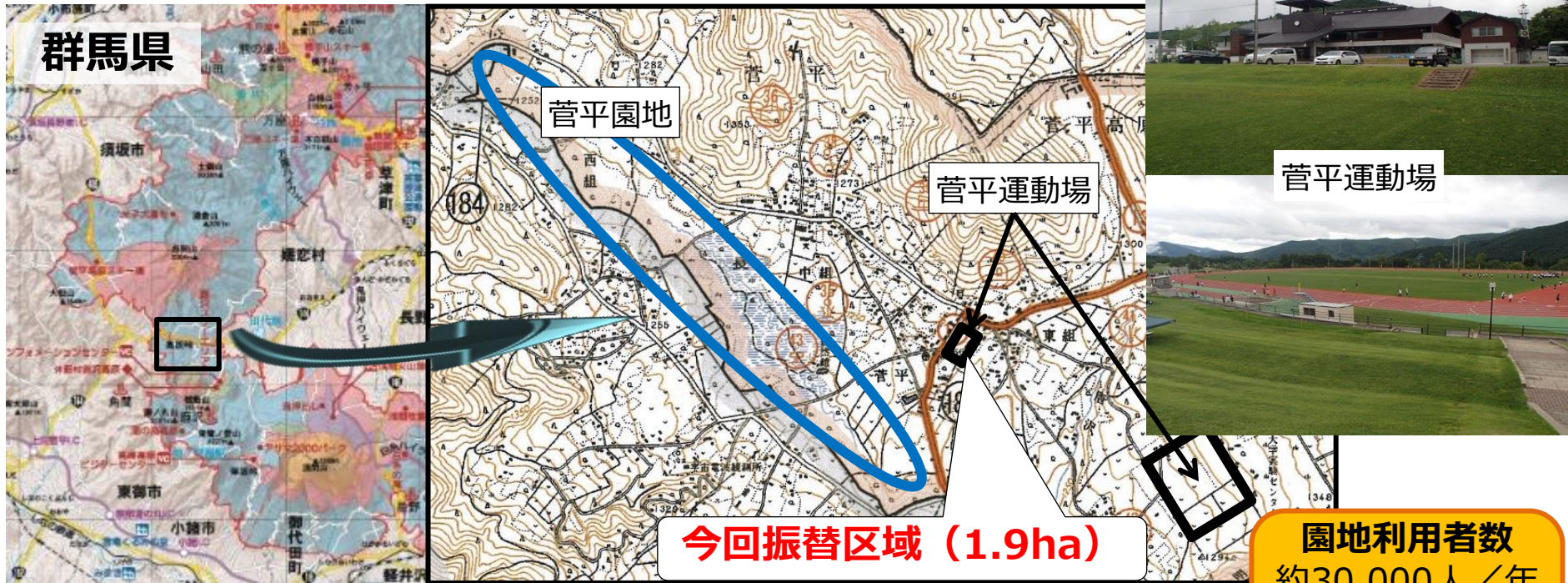
変更

園地：56.1→54.2ha

運動場：17.8→19.7ha

執行者：上田市

第2種特別地域、普通地域（国有地、市有地）



- 菅平地域は、球技グラウンド等の運動施設の利用が盛ん
→約17.8haの運動場事業施設が設置されている
- 園地の一部（1.9ha）を運動場事業に振替え、屋内運動施設を設置
- 不足している屋内運動施設を設置することでより一層の地域の活性化を図る。